

2021年度

全国選抜小学生

プログラミング大会

全国大会プログラム



全国選抜小学生
プログラミング大会

みんなのみらい、
みんなのでつくろう

2022年
3月6日(日)
オンライン開催



[主催] 全国新聞社事業協議会

[協賛] あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、日本電気株式会社、
ヤフー株式会社、佐川印刷株式会社、クオンツ・リサーチ株式会社

[後援] 経済産業省、総務省、
デジタル庁

[協力] 株式会社共同通信社、NPO法人みんなのコード



MS&AD あいおいニッセイ同和損保

Orchestrating a brighter world
NEC

YAHOO!
JAPAN

SAGAWA
PRINTING



主催あいさつ

2021年度全国選抜小学生プログラミング大会全国大会に出場される皆さん、誠におめでとうございます。

「プログラミング元年」と呼ばれる2020年度に本大会は産声を上げました。小学校でプログラミング教育が始まった年となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大と重なり、学校閉鎖が実施されるなど皆さんの生活にも大きな影響があったことと思います。

そのような環境下で開催された昨年の全国大会では、大切な家族や困っている人の助けになるツールや地域を元気にするアイデアなどが数多く発表され、皆さんの高い創造力と構想力に満ちた作品や開発への想いは、不透明な世の中を勇気づけてくれるエールとして多くの人に受け止められ、心に刻まれました。

コロナ禍はまだまだ収束せず、給食の「黙食」や学校行事の中止など、現在も皆さんに息苦しさを感じさせる生活が続いていることと思いますが、一方でオンラインでの授業や芸術鑑賞を通じて、パソコンやスマートフォンを活用したコミュニケーションの広がりを身近に感じている方も多くなったのではないのでしょうか。

今年度の都道府県大会への応募件数は大幅増の927件となりました。本大会での都道府県代表37組の皆さんによる情熱あふれる作品発表が、ふさがちな人々の心に元気を届けてくれることを心から楽しみにしています。

結びに、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様、日本電気株式会社様、ヤフー株式会社様、佐川印刷株式会社様をはじめ、本大会にご協賛、ご後援、ご協力いただいた関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

全国新聞社事業協議会

代表幹事 土屋 健治

全国新聞社事業協議会とは

全国新聞社事業協議会は、共同通信の加盟新聞45紙と共同通信が運営する組織です。各社の文化催事、スポーツイベントなど、さまざまな事業の主催、後援を行うほか、各種事業企画に関する情報収集、協議連絡、企画制作などを行っています。

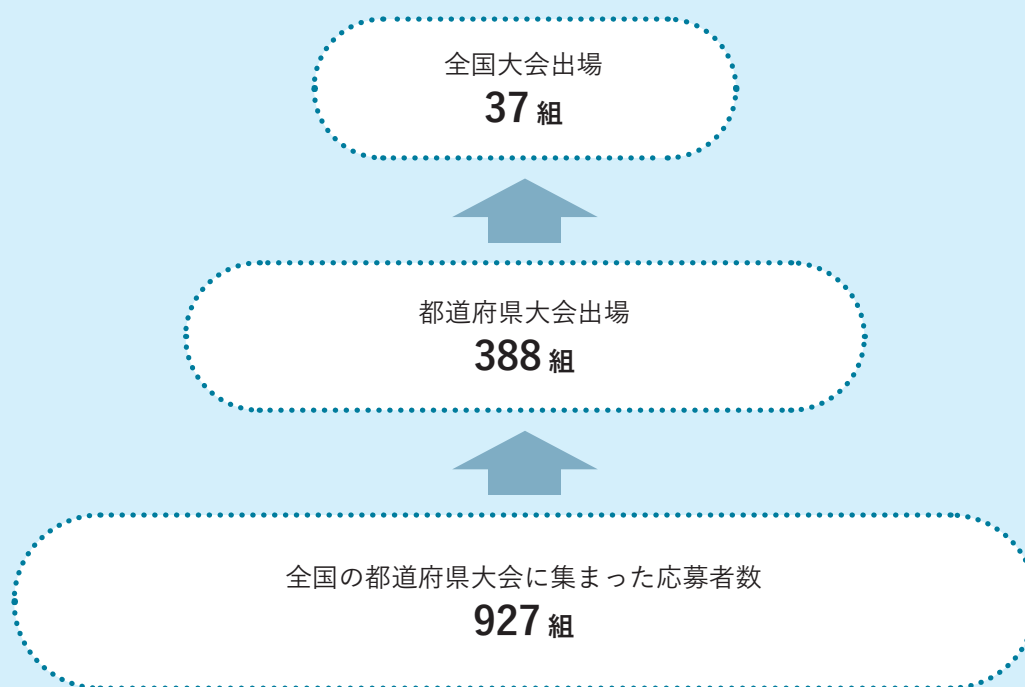
北海道新聞、東奥日報、デーリー東北、秋田魁新報、岩手日報、河北新報、山形新聞、福島民報、福島民友新聞、下野新聞、茨城新聞、上毛新聞、千葉日報、埼玉新聞、東京新聞、神奈川新聞、静岡新聞、山梨日日新聞、信濃毎日新聞、新潟日報、北日本新聞、北國新聞、福井新聞、岐阜新聞、中日新聞、奈良新聞、京都新聞、神戸新聞、山陽新聞、中国新聞、山陰中央新報、新日本海新聞、四国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、西日本新聞、佐賀新聞、長崎新聞、大分合同新聞、熊本日日新聞、宮崎日日新聞、南日本新聞、琉球新報、沖縄タイムス、共同通信

全国選抜小学生プログラミング大会ってなに？

高度なプログラミング技術を持つ「天才発掘」ではなく、プログラミングによって社会を生き抜く思考力・行動力・プロデュース力を含めた総合的な「人間力」を育てることに寄与する大会です。全国の新聞社と自治体、大学などの教育機関、民間企業が連携し、プログラミングの重要性や楽しさを広める大会を開催しています。

プログラミング教育への関心の高まりを受け、プログラミングの技術を競う大会が数多く開かれています。しかしながら、参加する子どもたちが大都市圏に集中するなど、局地的なものとなっているのが現状です。こうした課題を解決するため、全国新聞社事業協議会が協力し、全国規模での大会を開催します。

- 🔦 全国の新聞社が一体となり、「小学生のプログラミング教育」を推進する、全国規模の子ども向けプログラミング大会。
- 🔦 プログラミングスキルだけではなく、発想力・表現力を含めた総合的な人間力を評価します。
- 🔦 応募作品のテーマは「みんなのみらい」。自分のみらい、大切な人のみらい、地域のみらい。みんなの明るいみらいのために役立つようなアイデアが詰まった未来志向の作品を募集します。



全国選抜小学生プログラミング大会の最新情報は、大会公式ホームページ、SNSでご確認いただけます。



ホームページ
<https://zsjk.jp/>



ツイッター
@program_zenkoku



#みんなのみらい
で応援メッセージを
お送りください！

2021年度開催概要

【目的】

プログラミング教育の重要性認知向上を目的に、全国の小学生を対象にプログラミングを用いた作品やアイデア等を競うコンテストを行います。本大会を通じて、2020年度から小学校で必修化されたプログラミング教育への理解促進に加え、子ども達のプロデュース力や考える力、表現力向上に寄与することを期します。

【テーマ】

「みんなのみらい」

自分のみらい、大切な人のみらい、地域のみらい。みんなの明るいみらいのために役立つようなアイデアが詰まった未来志向の作品を募集。

【日時】

2022年3月6日（日）10時～17時30分（予定）

【方式】

オンライン方式。全国の地方大会で最優秀に選ばれた応募者がオンラインでプレゼンテーションを行います。大会の様子はリアルタイムでライブ配信します。視聴用のページは大会ホームページ内に設けます。

【出場者】

日本在住の小学生（2022年3月卒業の小学6年生まで）で、新聞社または共同通信社が実施した地方大会で選出されたファイナリスト。個人、団体（1チーム4人まで）のいずれも可。

【発表スタイル】

発表時間は3分間。ファイナリストが作品制作のきっかけや思い、特徴、苦労した部分などをプレゼンテーションします。

【参加費】

無料

【採点基準】

発想力 40点満点、表現力 30点満点、
技術力 30点満点

【主催】 全国新聞社事業協議会

【後援】 経済産業省、総務省、デジタル庁

【協賛】

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
日本電気株式会社
ヤフー株式会社
佐川印刷株式会社
クオンツ・リサーチ株式会社

【協力】 株式会社共同通信社、NPO法人みんなのコード

【表彰】

グランプリ（1組）

トロフィー、[副賞] ノートPC「MacBook Pro」

準グランプリ（1組）

トロフィー、[副賞] ノートPC「MacBook Air」

あいおいニッセイ同和損保賞（1組）

トロフィー、[副賞] タブレットPC「iPad Pro」

NEC賞（1組）

トロフィー、[副賞] ノートPC「Ultra Light」

ヤフー賞（1組）

トロフィー、[副賞] タブレットPC「iPad Pro」、
ブランケットなどオリジナルグッズ

審査員特別賞（4組）

表彰盾、[副賞] カメラ付きトイドローン

全国新聞社事業協議会賞（1組）

表彰盾、[副賞] デジタルビデオカメラ「Go Pro」

みんなのみらい賞（複数）

[副賞] QUOカード

※賞の数や名称、組数は変更になる場合があります。

出場者すべての順位付けは行いません。

※このほか、出場者全員に参加賞を贈呈します。

【お問い合わせ】

全国新聞社事業協議会 プログラミング大会事務局
(株式会社共同通信社内)

TEL：03-6252-6035

E-mail：program.kk@kyodonews.jp

審査員



審査員長

平井 聡一郎 情報通信総合研究所 特別研究員

茨城県の公立小、中学校で22年間、市町および県教委で指導主事として11年間勤務。古河市教育委員会参事兼指導課長を経て、2017年4月から現職。茨城大非常勤講師、文科省 ICT活用教育アドバイザー、総務省地域情報化アドバイザー。多くの市町村にICT関連のアドバイスを行う傍ら、全国の小学校で、教育に関わるICT活用やプログラミングの普及に尽力している。

全国大会に出場される皆さんへ

まずは、予選突破おめでとうございます。皆さんのプログラムからは、一人一人が生活から見つけた課題と、それを解決するためにプログラミングに取り組んだ姿が伝わってきます。当日は、素敵なプレゼンで皆さんの頑張りを全国に発信してください。



浅野 大介

経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課長（兼）教育産業室長

2001年、経済産業省に入省。資源エネルギー・地域経済などさまざまな政策分野の業務を経て、16年に教育産業室を立ち上げる。文部科学省との協業によって、初等中等教育における1人1台端末環境の早期実現を進めるGIGAスクール構想や、EdTech（エドテック）を活用した新しい学び方を実証する「未来の教室」プロジェクトを推進し、全国の学校で実証事例を展開している。



利根川 裕太

特定非営利活動法人 みんなのコード代表理事

2009年、ラクスル株式会社立ち上げから参画。15年、一般社団法人みんなのコードを設立（17年から特定非営利活動法人化）、全国の学校でのプログラミング教育の普及を推進。16年文部科学省「小学校段階における論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議」委員、18年内閣官房「教育再生実行会議技術革新ワーキンググループ」委員。2児の父。



中島 さち子

音楽家、数学研究者、STEAM教育者

株式会社steAm代表取締役、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー（学び・遊び・芸術・スポーツ）、内閣府 STEM Girls Ambassador、国際数学オリンピック（IMO）金メダリスト、2023 IMO実行委員。音楽数学教育と共にアート&テクノロジーの研究を進める。



西村 つむぎ

ヤフー株式会社 メディア統括本部メディア開発本部開発推進チームリーダー

2007年ヤフーにエンジニアとして中途入社。Yahoo!トラベルを5年、Yahoo! ニュースを8年担当。その間に産休・育休を取得。現在はYahoo! JAPAN トップページ、Yahoo! ニュース、Yahoo! 天気・災害等メディアサービスの技術横断組織に所属し、横断的な課題解決の推進、リスク管理、重大事故の再発防止推進等を行っている。



鈴木 維一郎

共同通信社 情報技術局次長、将来技術開発室長

1966年生まれ、東京都出身。慶應義塾大学院特別研究講師を経て、一般社団法人共同通信社メディアラボ室長として、日本が見えるニュースサイト「47NEWS」のウェブマスターを務めた。現在は、メディアがデータやデジタル技術を活用し、組織やビジネスモデルを変革、価値提供の方法を抜本的に変える「デジタル変革」を精力的に行う。

10:00 開会式

10:15 プレゼンテーション

第1部

10:15

都道府県	発表者	作品名
1 岡山	口田 道哉	COVID シミュレーター
2 静岡	藤間 蔵乃祐	Virus ⇒ Starter (ウイルススターター)
3 石川	河並 夏希	目指せセーフティワールド
4 岐阜	古山 穂高	つばめを守ろう!
5 大分	中島 莉衣奈	ぼうさいサーチ
6 福島	野口 遙	みんなで守る地球
7 山梨	山梨学院プログラミング部隊 (岩瀬憲跳、菅又仁和、矢ヶ崎碧音)	ねえ、ゴミってほんとにゴミ!?

《小休憩》

第2部

11:10

8 鳥取	森 凧、森 然	歴史に残る未来を作れ!
9 島根	驛場 乙葉	おうじょさまのすきないろ
10 兵庫	赤藤 未吹芽	SDGs Adventure
11 愛知	川口 明莉	マークみつけ! for SDGs
12 山形	やまがたロボットクラブ (尾崎悠榮、尾崎裕旬)	みんなが楽しめる未来の体操
13 富山	サンダーバード 27号(二上涼丞、堺和人)	隊列走行ロボット
14 青森	チームおいらせ(佐々木吉秀、佐々木智香)	仮想空間を活用した地域おこし
15 岩手	中島 稜太	ほめほめアプリ~みんななかよしなみらい~

《昼休憩》

第3部

13:00

16 大阪	松原 弘明	未来ニュース
17 秋田	ラビットチーム(熊谷愛子、長谷川珠乃)	防災機能付きペットロボット「ハチ」
18 熊本	杖先 凌来	忘れずかんたん『くすり箱』
19 北海道	水口 加唯	ドローンで運べ!
20 鹿児島	小田原 叶和	アミと一緒に!未来へつむぐ大島紬
21 宮崎	ハツメイカー (上田蒼大、迫園梨央、水野美空)	しゅわっち
22 沖縄	由利 あかり	未来のうみをゴミから守れ
23 愛媛	成平 千鶴	キュリーちゃん 島で遊ぼう
24 千葉	茅野 璃莉	クレーンゲームで日本一周
25 香川	津川 翔	世界で一番海洋ゴミの少ないまちになった高松 - いろいろなドローンで海洋ゴミ問題を解決する -
26 徳島	酒井 陽向	へビからインコを守る MESH (IoT) プログラム

《小休憩》

第4部

14:30

27 広島	堀田 奈音	密を回避してコロナを防げ!!
28 栃木	福田 貴博	絶対!ぶつからない車
29 茨城	地球防衛隊(平野実結、高橋祐人、 木村新志、金森凜花子)	SDGs カルタで地球を守ろう!
30 東京	瀧田 康平	感染リスク計算機
31 群馬	風の子クラブ(澤口瑛茉、金澤鷹士)	オームのマスク
32 福岡	内田 恵悟	それいけ! ミクロドローン
33 長野	チーム信州 (花見陽木、井上絵、手塚隆平、木元健聖)	SDGs RPG for Nagano
34 宮城	海辺のパン屋さんチーム(中村美音、 香川空翔、野崎涼加、齋藤一豊)	AI ロボットパン屋さん
35 福井	山本 佳那	安全運転装置 川崎君
36 佐賀	内田 理史	光の波紋
37 埼玉	横田 夏向	小学生社長ゲーム

15:50 地方大会紹介

16:20 審査発表、表彰式

The Finalist
全国大会出場者紹介

2021年度全国選抜小学生プログラミング大会の都道府県大会への応募総数は927組！
北は北海道から南は沖縄まで、たくさんの小学生がチャレンジしてくれました。狭き門を突破し、全国大会への出場権を獲得したのが37組のファイナリストです。
コロナ禍を過ごす中で考案した、誰かの役に立つツールやふるさとの魅力を伝えるアイデア、不安な気持ちを明るくしてくれる楽しいアプリなど、「みんなの未来」を考え、具現化した素晴らしい作品が集まっています。思いが込められたプレゼンテーションへの応援、よろしくお願いします。



2021年度
全国選抜小学生
プログラミング大会 全国大会

プレゼンテーション

第1部

1

岡山県代表



くちだ みちや
口田道哉さん

倉敷市・箭田小5年

作品

COVIDシミュレーター

コロナの感染拡大を目で見る事が出来たら、自分で気をつけて、皆がお互いを思いやれる未来を作れると思います。苦労した点は、感染の推移グラフをなるべく正確に再現したくて、色々な数値を何度も調整した事です。



意気込み

昨年の悔しさをバネに一年間頑張ってきました。岡山県代表として精一杯やろうと思っています。よろしくお願いします！

2

静岡県代表



ふじま くのすけ
藤間蔵乃祐さん

焼津市・大井川東小5年

作品

Virus ⇒ Starter
(ウイルススターター)

最近オミクロン株でコロナがさらに流行っていて、学校ではあまり遊べないから、このゲームで学校のように楽しめるようにしました。特に苦労したところは、当たったらやられるマグマの判定など。



意気込み

めちゃくちゃ頑張ったので、ファイナリストに選ばれてうれしいです。去年、兄が出場して悔しい思いをしたので、今年は僕が何か賞を取りたいです。

3

石川県代表



かなみ なつき
河並夏希さん

金沢市・田上小4年

作品

目指せセーフティワールド

テレビを見て世界中に安全に旅行に行けたら良いなと思ったのがきっかけです。ゲームの背景を通学路にすることや、人などの座標を決めるのに苦労しました。敵を見えなくして危ない場所を作れたのは良かったです。



意気込み

石川県代表として良い結果が出るように頑張ります。私の作ったゲームを全国に広めたいです。

4

岐阜県代表



こやま ほだか
古山 穂高 さん

関ヶ原町・関ヶ原小4年

作品

つばめを守ろう！

ヒナがへびに食べられ研究が終わってしまったり、せっかく作ったゲームを作り直したり、苦勞の連続でした。でも作品が完成して、家の前で食べ物を必死で探しているサル群れを見て、改めて自然を守ろうと思いました。



意気込み

2年間のツバメの観察記録をゲームに。コロナの中、色々なことがあって、色々考えました。全国の皆さんが僕の作品を見てくれることが一番嬉しいです！

5

大分県代表



なかしま りいな
中島 莉衣奈 さん

大分市・大道小4年

作品

ぼうさいサーチ

作品の中にある80以上のイラストは、全て、タブレットを使って自分で描いたものです。分かりやすくなるように一つ一つ丁寧に描きました。作品開発は大変でしたが、何度もユーザーテストに協力してくれた人たちに感謝しています。



意気込み

発表もたくさん練習したので、本番は、聞いてくれている人たちに私が伝えたいことをしっかりと伝えられるように頑張ります！

6

福島県代表



のぐち はる
野口 遙 さん

郡山市・大島小6年

作品

みんなで守る地球

担任の先生に大会のチラシをもらったのが大会に応募したきっかけです。自宅のコンピュータの性能が悪いのか、スクラッチがうまく動かず何度もやめようと思いましたが、できるところまで頑張って応募してみました。



意気込み

僕は全国大会のために動画を編集したり、プログラムを改善したりしてきました。福島県の代表として頑張りたいです。

7

山梨県代表



山梨学院プログラミング部

いわせ けんとう
岩瀬 憲跳さん

すがまた とわ
菅又 仁和さん

やがさき あおと
矢ヶ崎 碧音さん

甲府市・山梨学院小5年

作品

ねえ、 ゴミってほんとにゴミ！？

変数・メッセージなどをたくさん使うので、編集する際、整理するのが難しかったです。(岩瀬)
クラウド変数を理解するのに時間がかかりましたが、いろいろ勉強して試しました。(菅又)



意気込み

コロナ禍でも発表の場を作ってくくださった方々、協力してくださった方々に感謝し、今までやってきた集大成を全国の舞台で出せるよう全力で取り組みます。(矢ヶ崎)



2021年度
全国選抜小学生
プログラミング大会 全国大会

プレゼンテーション

第2部

8

鳥取県代表



もり なぎ
森 凪 さん
もり ぜん
森 然 さん

米子市・彦名小6年、3年

作品

歴史に残る未来を作れ！

図工が得意で、工作をしたりイラストを描いたりしていましたが、今回のテーマが未来だったので、未来を工作で作れば面白いと思って制作しました。イラストは弟の方が得意なので、弟の力を借りて完成させました。



鳥取県の代表として良い発表ができたと思います。

意気込み

9

島根県代表



えきば おとは
驛場 乙葉 さん

邑南町・瑞穂小6年

作品

おうじよさまのすきないろ

物語作りに試行錯誤していたある日、小さい頃に書いたオリジナル絵本「おうじよさまのすきないろ」を見つけた。大会のテーマにピッタリでこの作品を通じて、多様性の大切さを伝えたいと思い、リメイクして作った。



今度こそ優勝するぞ～！！

意気込み

10

兵庫県代表



しゃくとう みすか
赤藤 未吹芽 さん

姫路市・四郷学院6年

作品

SDGs Adventure

SDGsの17の目標を見たときに、僕は18個目があると思いました。そのためには、すべての目標をプログラミングする必要がある、とても時間がかかりました。18個目の目標を見ると、なぜ宇宙人が出てくるのかわかります。



宇宙で働く探査機や、ロケットを飛ばす技術に興味があります。でも謎ばかりなので、たくさん勉強して色んな経験をしたいです。その第一歩がこの大会での優勝です。

意気込み

11

愛知県代表



かわぐち あかり
川口 明莉 さん

名古屋市・八社小5年

作品

マークみつけ！ for SDGs

学校で皆にタブレットが配られたので、それを使って、私の作ったアプリで授業ができたらとても楽しそうだと思って作りました。色んなところでこのアプリを広めていて、500人以上の人にやってもらっています！



今年もこの大会に出られて嬉しいです。私たちの未来のために、SDGsを学校のみんが身近に感じて、楽しく学べるアプリを発表します。

意気込み

12

山形県代表



やまがたロボットクラブ

おざき ゆうえい
尾崎 悠榮 さん
おざき ゆうしゅん
尾崎 裕旬 さん

山形市・みはらしの丘小5年、3年

作品

みんなが楽しめる 未来の体操

東京五輪で、ピクトグラムを体全体を使って表現しているパフォーマンスを見てヒントを得ました。コロナもあって、あまり運動できないだろうひいおばあちゃんにも使ってもらえれば、健康で長生きしてもらえればいいなと思いました。



実際に商品化できるようにしたい！

意気込み

13

富山県代表



サンダーバード 27号

ふたがみ りょうすけ
二上 涼丞さん
さかい かずと
堺 和人さん

富山市・神明小 6年（二上）
鶴坂小 5年（堺）

作品

隊列走行ロボット

ラインレースのプログラムを基本に、信号機と通信するプログラムなどをマルチタスクで組み合わせました。異なる2つのタスクから同時に制御しないように気を付けるなど、マルチタスクの使い方が勉強できました。



意気込み

いろいろなプログラムを組み合わせ、複雑な動きをするロボットを作ることができました。その成果を全国の皆さんに見てもらいたいです。

14

青森県代表



チームおいらせ

ささき よしひで
佐々木 吉秀さん
ささき のりか
佐々木 智香さん

おいらせ町・百石小
4年、2年

作品

仮想空間を活用した
地域おこし

馬場のぼるさんの「11ぴきのねこ」という本が大好きです。馬場さんは三戸町出身で、三戸町では11ぴきのねこによるまちづくりをしています。コロナの影響で楽しいイベントができなくなったので、ほかに楽しむことができないかと思いました。



意気込み

自分たちが好きなものを守るために、どのようなことをしたらいいかを考えて、取材やインタビューをもとにプログラムをつくるためのしゅきを考えました。

15

岩手県代表



なかじま りょうた
中島 稜太さん

盛岡市・山岸小 3年

作品

ほめほめアプリ
～みんななかよしまいらい～

みんながニコニコなみらいになることを願い、みんなをほめてくれるアプリをつくりました。表情の画像認識がうまくいかなくて苦労したけど、いろんな表情の画像をとってうまくいようにしました。



意気込み

岩手県大会で1位を取ったので、全国大会でも1位を取りたいです。



全国選抜小学生
プログラミング大会

2021年度
全国選抜小学生
プログラミング大会 全国大会

プレゼンテーション

第3部

16

大阪府代表



まつばら ひろあき
松原 弘明 さん

大阪市・追手門学院小4年

作品

未来ニュース

ダイオウイカが海にうちあげられたニュースをみて、巨大なイカがいること、深海の生物だと知り、ダイオウイカを生きたまま捕獲できる深海までもぐれる潜水艦をつくってみたいと思い、仲間を集める為に応募しました。



意気込み

「新しい潜水艦」や「空飛ぶ車」、「マンモスの再生」など、わくわくする未来と一緒にしてくれる仲間めぐりたいです。

17

秋田県代表



ラビットチーム

くまがい あいこ
熊谷 愛子さん
ほせがわ じゆの
長谷川 珠乃さん

秋田市・明德小5年

作品

防災機能付き ペットロボット「ハチ」

どうしたら団地でペットを飼えるか考えていた時ロボットなら飼える！とひらめきました。災害時に役立つ機能もつけてユニークで頼りになるハチ公にしよう！とアイデアを練り上げました。(熊谷)



意気込み

コロナ禍でおうち時間が増えている今、ハチを実現化して癒しになればよいと思います。(長谷川)

18

熊本県代表



つえさき りく
杖先 凌来さん

八代市・八千把小6年

作品

忘れずかんたん『くすり箱』

ぼくの母は、朝夜の薬を毎日飲まないといけません。母が薬を飲み忘れないように、プログラミングで何とか解決できないかと考えて、このロボットができました。ぼくの作ったロボットを全国のたくさんの人に知ってほしいです。



意気込み

ぼくにプログラミングを教えてくれた学研の中川先生や協力してくださった方々、応援してくれているみんなにとっても感謝しています。

19

北海道代表



みずぐち かい
水口 加唯さん

釧路市・鳥取西小4年

作品

ドローンで運べ！

プログラミング教室の先生から本大会を教えてくださいました。動画を何度も撮りなおしたり大変でしたが、プレゼン動画にScratchで作ったイントロをつける工夫をしたりして楽しかったです。



意気込み

全国大会楽しみです。グランプリとるぞ！

20

鹿児島県代表



おだはら とわ
小田原 叶和さん

鹿児島市・鹿児島大附属小5年

作品

アミと一緒に！ 未来へつむぐ大島紬

大島紬施設でプレゼンアドバイスを頂き、手直しして、磨き上げた作品です。作るだけでなく、その施設に展示しお客様に遊んでもらったり、アプリを見た団体がまとめ買いしてくれたり、作品を使って実績も出しました。



意気込み

奄美大島が世界自然遺産になり注目されている今が、大島紬を広めるチャンス！私も精一杯魅力を伝えたいです。買う・作る・広める人が増え、大島紬が未来へつむがれるように！

21

宮崎県代表



ハツメイカー

うえだ そうた
上田 蒼大さん
さこそり お
迫園 梨央さん
みずのみく
水野 美空さん

宮崎市・江平小3年(上田)、
宮崎大附属小5年(迫園)、
宮崎大附属小6年(水野)

作品

しゅわっち

誰とでも自然な形でコミュニケーションを取れるようにという
想いで開発しました。作るまでもたくさん試行錯誤しましたが、
実際に使ってもらえると、使いにくそうな部分がたくさんあった
ので、みんなで考えながら1年かけて何度も作り直しました。



意気込み

そうたくんの発想で、3人で協力してできたアプリで
す。私たちが考えるみんなの未来にとって必要なこと
を皆さんに伝えられるように頑張ります！

22

沖縄県代表



ゆり
由利 あかりさん

那覇市・壺屋小5年

作品

未来のうみをゴミから守れ

「海のいきものがゴミのせいで大変だ」という話を聞いて、もっ
とたくさんの人にそのことを知ってほしくてこのゲームを作り
ました。うまく動かないときもあってプログラムを調整するの
が大変でした。

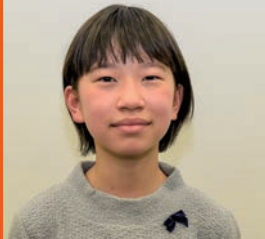


意気込み

他の人のいろんなアイデアを見るのが楽しみです。沖
縄といえば海！だと思うので、その海をテーマにした
作品で全国大会ががんばりたいです。

23

愛媛県代表



なりひら ちづる
成平 千鶴さん

松山市・小野小5年

作品

キュリーちゃん
島で遊ぼう

夏休みに完成した時が最高に嬉しくて、そこから手直しや発表
の準備は大変でした。自分が組んだプログラムなのに、どうやっ
てつくったか分からなくなったりして不思議でした。



意気込み

いい作品ができたので、たくさんの人に見てもらえ
うれしいです。発表がんばります。

24

千葉県代表



かやの りり
茅野 璃莉さん

印西市・小倉台小6年

作品

クレーンゲームで日本一周

応募のきっかけは力を試したかったから。それに無料でクレー
ンゲームを沢山プレイしたかったからです！実はゲーム制作よ
りもスライドを作るほうが苦労しました。特に、スライドのイ
ラストを描く作業はとても大変でした。



意気込み

千葉県大会で最優秀賞。好きなことで評価されてとても
嬉しいです。全国大会のために勇気を出して、顔出し
して撮影しました。できることはやり切ったと思います！

25

香川県代表



つがわ しょう
津川 翔さん

高松市・亀阜小5年

作品

世界で一番海洋ゴミの少ないまちになった高松
- いろいろなドローンで海洋ゴミ問題を解決する -

ヨットの練習前にゴミ拾いをしたり、地域のビーチクリーン
活動に参加、家族で海岸や川に行き行ってゴミ拾いを行っている経
験が、制作のきっかけです。海洋ゴミを減らすためには川のゴミ
を減らすことが大切な点を皆さんに伝えたいです。



意気込み

川のゴミを減らすことで海洋ゴミを減らすことがで
きることを他県代表者にも知ってもらいたいです。

26

徳島県代表



さかい ひなた
酒井 陽向さん

鳴門市・黒崎小3年

作品

ヘビからインコを守る
MESH (IoT) プログラム

去年の夏に、大切にしていたインコをヘビに食べられてしま
いました。とても悲しくて、二度と起こらないようにと一生懸命
考えたのがきっかけです。MESHのセンサーの細かい調整に苦
勞しました。冬の寒さからインコを守るプログラムも考えます。



意気込み

プログラミングを生活のなかに取り入れることで、み
んなのみらいが明るくなると思います。そんなプロ
グラムを作っていきたいです。

2021年度
全国選抜小学生
プログラミング大会 全国大会

プレゼンテーション

第4部

27

広島県代表



ほりた なおと
堀田 奈音 さん

東広島市・三ツ城小5年

作品

密を回避して コロナを防げ!!

テレビで見た「密を防ぐ」ことの大切さや、誰でもできる「消毒」をテーマにしたゲームを作ってみようと思いました。誰でも楽しめる面白さと、コロナを防ごうという気持ちになってもらうため難易度にこだわりました。



意気込み

早くコロナに困らない未来が来てほしいと思って作った作品です。工夫したところや良いところをしっかりと伝えたいと思います。

28

栃木県代表



ふくだ たかひろ
福田 貴博 さん

宇都宮市・明保小5年

作品

絶対にぶつからない車

テレビのCMでイカがぶつからないように動いていて、自分もプログラミングで作ってみようと思ったのがきっかけです。ぶつからないもので良いものはなんだろうと考えて、絶対にぶつからない車を考えました。



意気込み

全国大会では県大会以上にきっと緊張しますが、少しでも僕が作ったプログラムの良いところがみんなに伝わるように頑張りたいと思います。

29

茨城県代表



地球防衛隊

ひらの みゆ
平野 実結さん

たかはし ゆうと
高橋 祐人さん

きむら あらし
木村 新志さん

かなもり りかこ
金森 凜花子さん

つくば市・吾妻小5年

作品

SDGs カルタで 地球を守ろう!

竹園高校から全て英語のSDGs カルタが届いたのですが、今はあまりみんなで集まれないので、読み上げ機能を作れば良いんじゃないかと考えました。(平野) / SDGsを普通に学ぶのではなくカルタで楽しく簡単に学びたいと思いました。(金森)



意気込み

優勝できなくてもできなくてもSDGsを2030までに達成できればいいな。(高橋) / 全国のすごいチームに負けないようにして、SDGsを多くの人に知ってもらいたい!(木村)

30

東京都代表



はまだ こうへい
濱田 康平 さん

大田区・多摩川小6年

作品

感染リスク計算機

内閣官房のオープンデータは、CORSでorigin間でリソース共有の設定がなされておらず、データ取得にとても苦労しました。



意気込み

この大会を通じて、より多くの人にこのアプリを知ってもらい、感染リスクを下げるために何をすればよいか等、本当に役に立つデータを収集したいと思います。

31

群馬県代表



風の子クラブ

さわぐち えま
澤口 瑛菜さん

かなざわ ようじ
金澤 鷹士さん

桐生市・天沼小6年

作品

オームのマスク

作品は、クラスの子が体調を悪くしたのがきっかけで思いつきました。たくさんの人に協力してもらいました。配線が切れて大変でした。



意気込み

上位を目指すのはもちろんですが、作品に込めた思いも発信できればうれしいです。子どものことを考えるきっかけにしてほしいです。

32

福岡県代表



うちだ けいご
内田 恵悟 さん

福岡市・今宿小5年

作品

それいけ！マイクロドローン

臓器のギミックの表現に苦労しました。臓器で形が違ったり、動きが違ったりするので、ステージごとにそれぞれ異なるプログラムを書きました。Unityのアセットも活用しました。



意気込み

このゲームはマイクロなドローンが体の中のウィルスを退治するパズルゲームです。オンラインで公開しているのでぜひ遊んでください！

33

長野県代表



チーム信州

けみ はるき
花見 陽木さん
いのうえ かい
井上 桜さん
てづかりゆうへい
手塚 隆平さん
きもと けんせい
木元 健聖さん

松本市・四賀小5年（花見・井上）、信州大附属長野小5年（手塚）、松川村・松川小6年（木元）

作品

SDGs RPG for Nagano

今の地球環境の問題点を知ってもらいたいです。（花見）
障害者も使いやすいコントローラーに工夫しました。（井上）
長野県全体が明るくなれるように作りました。（手塚）
建物をつくるのが大変でした。（木元）



意気込み

zoom ミーティングを何度も重ねました。チームで協力してとてもいい作品ができたので、大会でも全力を出し切りたいです。

34

宮城県代表



海辺のパン屋さんチーム

なかむら みお
中村 美音さん
かがわ そらと
香川 空翔さん
のぎき すずか
野崎 涼加さん
さいとう かずとよ
齋藤 一豊さん

仙台市・仙台白百合学園小（中村）、
高森小（香川、齋藤）、
寺岡小（野崎）2年

作品

AI ロボットパン屋さん

私たちは幼稚園からの仲良しグループです。Scratch を知り、夏休みの思い出になればと考え始めました。本屋さんに参考になる本を探しに行ったり、うまくプログラムができない時はネットで検索して何とか作り上げました。



意気込み

私たちの作品をたくさんの人に見てもらい、上位に受賞できるようがんばります。

35

福井県代表



やまもと かな
山本 佳那 さん

福井市・福井大附属小4年

作品

安全運転装置 川崎君

「安全運転装置 川崎君」を作成したきっかけは、先生が毎日の通勤時間が退屈だと言っているのを聞いたからです。好きではない時間を、大人でもゲーム感覚で楽しめるのではないかと考えて作りました。



意気込み

マイカー率が高い福井県で、運転する人たちが楽しめるような工夫をいっぱいつめこみました。力を出し切れるよう、精一杯の良いプレゼンをしたいと思います。

36

佐賀県代表



うちだ さとし
内田 理史 さん

基山町・若基小5年

作品

光の波紋

色々な経験をした旅行から帰ってきて理科実験をしました。旅行で得た経験を思い出しながら、その経験を紡ぎ合わせて考えたことを形にするのが大変でした。



意気込み

未来で実現させたい LED 照明を夏休みから研究。試行錯誤しながら作品を作ってきたので、世界中の人の未来を明るくできるように「光の波紋」を届けたいです。

37

埼玉県代表



よこた かなた
横田 夏向 さん

草加市・氷川小4年

作品

小学生社長ゲーム

会社のお金の流れに興味があり、簿記の勉強をしました。給料や家賃だけでなく良いものを売るには開発費も必要です。開発で売上価格に差をつけました。判定では、お金の合計と、活動回数なども項目に入れました。



意気込み

初めての全国大会です。オンラインで学べる事、できることも増えたのでどんどん取り入れて楽しいものを作っていきたいと思っています。

過去大会の記録

2020年度

作品テーマ：もっと好きになる わたしたちのまち

◎ファイナリスト：33組

◎受賞者：

	都道府県	氏名	学校	作品名
グランプリ	宮崎	平川 晴茄	宮崎大附属小6年	ぶらっしゅとーく
準グランプリ	東京	小長井 聡介	多摩市・南鶴牧小3年	体験シリーズ1.4 マスク・メーカー
あいおいニッセイ同和損保賞	徳島	須崎 有哉	阿南市・富岡小3年	未来の学校 ゆっぴースクール
共同通信社賞	茨城	大村 陽	つくば市・学園の森 義務教育学校6年	だるまさんがころんだ IN つくば
全国新聞社事業協議会賞	富山	関谷 直澄	富山大附属小6年	富山を駆け巡れ！オンラインおにごっこ
アイデア賞	佐賀	古賀 巧隼	小城市・三日月小6年	代わりの消しゴム
みんなのまち賞	埼玉	小野 颯也	戸田市・新曽北小5年	とだめぐり
特別賞	石川	片山津わくわく工作部 (下口博人、辰見翔真、 川畑翼、下口美咲)	加賀市・片山津小6年、 5年、4年	ゴミ食べる君
	大阪	熊澤 克樹	堺市・金岡南小6年	翻訳アプリ Helate
	山形	寺津小5年 (名和美蘭、太田葵、 山口葵、浦山祐希菜)	天童市・寺津小5年	寺津のためにできること
	鹿児島	内田 悠進	いちき串木野市・川上小6年	リズムに合わせて川上踊
	長崎	藤本 佳希	精道三川台小6年	Nagasaki & rain ~ my city ~
みんなのみらい賞	千葉	倉島 海大	浦安市・南小6年	イタリアンファミレス経営ゲーム!!!!!!
	島根	驛場 乙葉	邑南町・瑞穂小5年	おばけとおんなのこのものがたり
	沖縄	Jelani & Satoshi (ジェラーニ・マクギー、 飯塚聡)	Lester Middle School、 玉城小6年	不自由な人を助けるAIプロジェクト
	香川	天野 仁誠	観音寺市・観音寺小3年	観音寺マップ（観光案内するよ！）
	愛知	川口書店 (川口明莉、聡介)	名古屋市・八社小4年、2年	ざんねんなだけどだいすきな愛知県事典

◎2020年度全国大会の様子



グランプリは宮崎県代表の平川晴茄さん



平川さんの作品「ぶらっしゅとーく」は、字がうまく書けない子どもでも、病気で話せなくなった人でも、誰でも簡単にコミュニケーションを取ることができるアプリ



平川さんのグランプリ受賞のニュースは、新聞やテレビの情報番組などで紹介されました



準グランプリに輝いた、東京都代表の小長井聡介さん



ファイナリストの皆さん



全国選抜小学生
プログラミング大会